

食品安全委員会の構成

食品安全委員会は、7名の委員で構成されています。みな、食の安全に深い知識をもつ専門家です。その下には専門の分野ごとに問題を調べ結論をまとめる専門調査会があります。また、委員会や専門調査会の活動を支える事務局があります。



食品安全委員会
(7名の委員で構成)

食品安全委員会
事務局
(事務局長、次長、4課1官)

専門調査会

- 企画
- リスクコミュニケーション
- 緊急時対応

(評価チーム)

化学物質などを
評価する
グループ

添加物
農薬
化学物質
など

生物などを
評価する
グループ

微生物
ウイルス
かび毒・自然毒等
など

新しい食品
などを評価する
グループ

遺伝子組換え食品等
新開発食品
肥料・飼料等

食の安全について、
情報や質問、意見を
受けつける窓口だよ。

「食の安全ダイヤル」

電話 03-5251-9220-9221
受付時間 10:00 ~ 17:00

月曜～金曜（ただし、祝日、年末年始はお休みです。）
電子メールでも受け付けています。
以下のURLからアクセスしてください。

ホームページアドレス

食品安全委員会の活動の様子を見ることが
できます。また、キッズボックスのコーナーも
あります。

URL <http://www.fsc.go.jp/>



●問い合わせ・連絡先

〒100-8989 東京都千代田区永田町 2-13-10
ブルデんシャルタワー 6階
内閣府 食品安全委員会事務局
電話 : 03-5251-9218
FAX : 03-3591-2237

科学の目で

食品の安全を 守ろう！



食品安全委員会
Food Safety Commission



Q1 「食品安全委員会」ってなに？

わたしたちは、毎日、食べ物を食べて生活しています。その食べ物のなかに、体にとって有害なものが含まれていたら、安心して食事ができません。

そこで、わたしたちの健康を守るために、さまざまな食品を科学的に調べ、食べても安全かどうか評価する機関として、「食品安全委員会」がつけられました。

「食品安全委員会の役割」

リスク評価

食品を食べることで、健康にどのような影響が出るかを科学的に調べ、評価します。

※「リスク」とは、食べ物を食べた時に体に悪い影響がおこる可能性とその程度のこと。

話し合う

(リスクコミュニケーションの実践)

「リスク評価」の内容について、国や、食品をあつかう人、食品を食べる人などが、それぞれの立場で話し合います。

緊急の事態に対応する

食中毒などの食品に関する緊急事態が発生した場合は情報を集め、国民に知らせるとともに、国民に被害が広まらないようにすばやく対策を考えるなどの対応を行います。



Q2 どうやって食品の安全を守っているの？

わたしたちが安心して食事ができるように、「リスク分析」という方法で食品の安全を守っています。この方法には3つの柱があります。それが「リスク評価」「リスク管理」「リスクコミュニケーション」です。

食品のリスク分析

